

神戸海星女子学院大学

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		神戸海星女子学院大学		設置者名		学校法人 海星女子学院	
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成17年度)		
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状 取得者数	教員 就職者数
文学部	心理こども学科	70人	幼一種免	平成16年度	—	—	—
	国際英語メディア学科	100人	中一種免(英語) 高一種免(英語)	平成16年度	—	—	—
平成16年度				—	—	—	
入学定員合計		170人	合計		—	—	—
備考							

右欄の指摘等にかかる現在の状況		委員による指摘又は指導・助言等
全般的事項	・特記事項なし。	・特記事項なし。
個別的事項	教員養成に対する理念等	・大学が教員養成に対してどれだけ熱心に取り組んでいるのかということを示すためにも、必要最小限の法令や審査基準を満たすだけでなく、特色のある科目を設定してほしい。
	教育課程	<p>・教育職員免許法施行規則で定められている「各科目に含めることが必要な事項」については、該当授業科目のシラバスに盛り込み、シラバスを充実させること。</p> <p>・授業のテキストとして、学習指導要領を活用してほしい。また、模擬授業を積極的に取り入れてほしい。</p>
	教育実習	<p>・実習校と一層連携を図ってほしい。</p> <p>・教育実習の事後指導について、例えば、実習の記録により個別指導を行うなど、内容をより充実させてほしい。</p>

<p>教職指導、 介護等体験等</p>	<p>・全学年を通じて、教職課程の履修の在り方について、個別相談に応じている。実習終了後に、学生に「教育実習成績評価表」「自己評価表」を提出させ、事後指導を行っている。</p> <p>・介護等体験については、2年次後半に事前指導、3年次に介護等体験を実施している。</p>	<p>・大学として、教師としての適性を見極めた上で指導を行ってほしい。</p> <p>・介護等体験については、施設の担当者から直接話を聞く機会を設けるなど、その充実を図ってほしい。</p>
<p>免許状取得状況及び教員就職状況</p>	<p>・中・高の免許状取得希望者が少ない。(例:平成18年度入学者49人のうち、10人が取得希望)</p>	<p>・中・高の免許状の取得者数が少ないが、軽視することなく、免許状取得が増えるような取り組みを期待している。</p>
<p>施設・設備の状況</p>	<p>・図書の状況について、科目によりかなりばらつきがある。 (冊数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼 : 2,817冊 ・中高(英語): 8,180冊 	<p>・図書館の蔵書数が少ない印象があった。図書の分野による偏りがないように、バランスのとれた図書の配置を希望する。</p>